

[韮山反射炉](#)

久々に、伊豆に行くことになりました。目的地は韮山反射炉（にらやまはんしゃろ）、2015年に、「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された施設です。そもそもこの反射炉は、大砲を作るために作られた鉄の精製炉で、その目的はペリー来航による黒船対策でした。

ペリー浦賀来航が1853年7月、それに危機感を覚えて翌月には第1台場から第3台場の造成を開始しています。翌年2月にペリーが再来航したときにはお台場は建設中で、それを見て横浜まで引き返したと云うからお台場の威圧効果は少しはあったということです。しかしながら、カノン砲設置は1858年以降の筈で、それまでは、火縄銃を抱えた人たちが体を張って黒船に立ち向かっていたのだらうと想像します。

1853年7月 8日	ペリー浦賀来航
1853年8月21日	第1台場から第3台場建設着工（1854年5月 3日完成）
1854年2月13日	ペリー浦賀再来航。台場の様子を見て上陸先を横浜に変更。
1857年	韮山反射炉完成。カノン砲完成は1858年。

この時、「明治日本の産業革命遺産」として一緒に登録された施設は、軍艦島や三池などの炭鉱、長崎などの造船所、そして八幡の製鉄所などでした。いずれも明治時代の重工業を支えた施設ですが、萩城下町や松下村塾なども一緒に登録されていて、流石（さすが）にこれらはどさくさに紛れたものとは思えません。

ところで反射炉とは、炉の天井部分を丸くし輻射熱を中央に反射させることでさらに温度を上げる仕組みの炉。幕末の反射炉は、オランダの文献を元に各地で建設された様ですが、どれも上手くいかなかった模様です。韮山反射炉と云えども鑄鉄製18ポンドカノン砲を少なくとも3砲鑄造したと云う説や鉄は溶けなかったという疑惑説もあって、鉄を融解させる温度(純鉄 1,538℃、鑄鉄 1,150～1,200℃程度)を確保するのは相当難しかったようでした。

[江川邸](#)

次に向かったのは江川邸、韮山反射炉建設に尽力した江川英龍（ひでたつ）の屋敷で、江戸時代にはこの地域でお代官さまをしていたようです。

しかしながらその家系は半端なく、初代の祖父は平安時代の源経基（清和源氏）、さらに遡（さかのぼ）れば天皇家の系譜にまで辿り着きます。

とするならば、イザナギとイザナミとの間に生まれた火の神「火之迦具土神（ひのかぐつちのかみ）」、あるいはこの時イザナミが吐しゃして産まれたカナヤマヒコ（鉾山・鉾物の神）にまでつながっているのではないかと、根拠のない勝手な妄想が頭の隅に浮かびます。

[来宮（きのみや）神社](#)

帰りは韭山峠を超えて熱海に向かいます。一時低迷していた熱海の人気も、こここのところ復活の兆しが見えていていると云うことです。この背景には、若い世代の活躍とそれに応（こた）える行政のバックアップがあるようです。

最初は、来宮（きのみや）神社に向かいます。参道まできてみれば、若い女性の姿が目につきます。誰を祀っているのかと神社の由来を見てみれば、ご祭神は五十猛神（イソタケル）、「きのみや」の名の通り樹木の神様でありました。

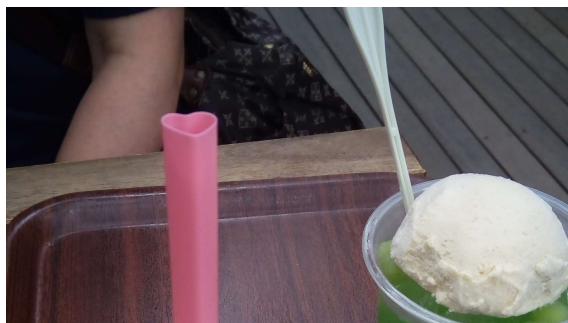
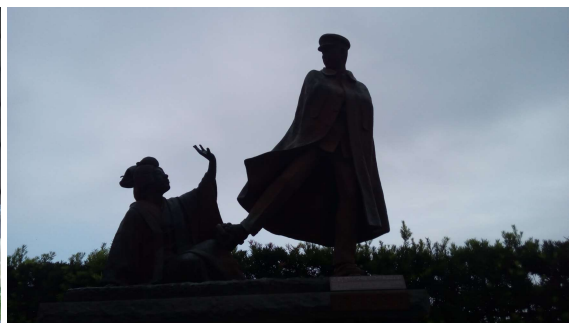
あらためて願い事の由来を見てみれば、縁結びが一番最初に記載されていて、若い女性の多い理由はこれでした。これに乗じた神社側の仕掛けも縁結びを前面に押し出していて、若者の人気を誘っています。

拝殿で二礼二拍手一礼後、横を通って奥に進むと大きなご神木が見えてきます。これこそ推定樹齢2000年以上とされる楠（クスノキ）で、一周すると願い事が一つ叶うとされています。それならばととりあえず5週、早速家族の健康と宝くじ一等前後賞7億円の当選をお願いします。

境内には、[茶寮 報鼓（ほうこ）](#)というオープンカフェがあって、これまたオシャレにできてます。マンゴーフレーバーのスムージーを頼んでみれば、付いてきたのはハートのストロー。恥ずかしさで、頬（ほほ）を赤らめながら頂きます。

せっかく熱海までやって来たので、お決まりで寄ってみるのは熱海サンビーチ前にある「[貫一お宮像](#)」。しかしながら実際には、この公園に植えられたジャカランダの様子を見るのが目的でした。ここにあるジャカランダはポルトガル カスカイス市との姉妹都市提携で送られた木で、5月下旬から6月の梅雨空に青い花を咲かせます。今日の日付は8月28日、もしや思い公園内を見て回れば・・・[二番花の咲いている樹](#)が見つかりました。

ジャカランダの和名は「紫雲木」、紫の雲がたなびくような姿を形容した名前で[世界三大花木](#)に数えられています。残る2つは鳳凰木（ほうおうぼく）と火焰木（かえんぼく）ですが、このなかに日本の桜が入っていないのはいつも心外に思っています。ところで、紛らわしいのは家具や楽器の材料となる高級木材のジャカランダ（*Dalbergia nigra*）、こちらは紫雲木と全くことなる植物です。

[茶寮 報鼓（ほうこ）](#)[貫一お宮の像](#)[熱海のジャカランダ](#)